

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人串間市社会福祉協議会

1. 法人運営事業

①会議関係

名称	期日	会 場	出席者数	内 容
理事会	H30. 6. 8	総合保健福祉センター	7	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度社会福祉事業会計収支決算並びに公益事業会計収支決算について（監査報告） 3 平成29年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 4 平成30年度社会福祉事業会計並びに公益事業会計第1次補正予算（案）について 5 平成30年度社協会費募集について 6 平成30年度共同募金実施計画（案）について
評議員会	H30. 6. 26	総合保健福祉センター	20	1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度社会福祉事業会計収支決算並びに公益事業会計収支決算について（監査報告） 3 平成29年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 4 平成30年度社会福祉事業会計並びに公益事業会計第1次補正予算（案）について 5 平成30年度社協会費募集について 6 平成30年度共同募金実施計画（案）について 7 理事の補充選任について
理事会	H30. 11. 12	総合保健福祉センター	7	1 平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算（案）について 2 平成31年度社会福祉事業及び公益事業予算要望について 3 評議員会の招集事項（案）について
評議員会	H30. 11. 27	総合保健福祉センター	16	1 理事の補充選任について 2 平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算（案）について 3 平成31年度社会福祉事業及び公益事業予算要望について
理事会	H31. 3. 19	総合保健福祉センター	8	1 給与規程の一部改正について 2 平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算（案）について 3 平成31年度社協事業計画（案）について 4 平成31年度社会福祉事業会計収支予算（案）について 5 平成31年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算（案）について 6 評議員の推薦について 7 平成31年度包括支援センター事業計画（案）について 8 平成31年度公益事業会計収支予算（案）について 9 評議員会の招集事項（案）について
評議員会	H31. 3. 26	総合保健福祉センター	17	1 平成30年度社会福祉事業会計収支補正予算（案）について 2 平成31年度社協事業計画（案）について 3 平成31年度社会福祉事業会計収支予算（案）について 4 平成31年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算（案）について 5 平成31年度包括支援センター事業計画（案）について 6 平成31年度公益事業会計収支予算（案）について

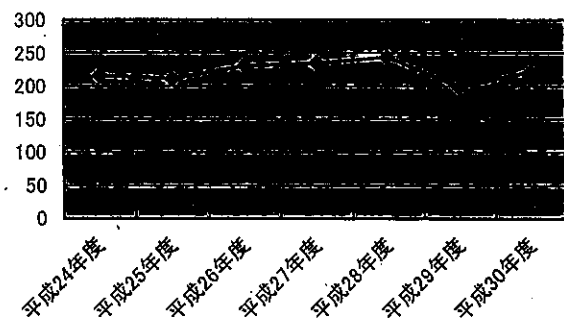
平成30年度香典返し寄附金収入

地区	件数	金額	平均額
福島地区	87	2,745,000	31,552
北方地区	24	665,000	27,708
大東地区	43	1,130,000	26,279
本城地区	16	660,000	41,250
都井地区	21	640,000	30,476
市木地区	10	290,000	29,000
その他	21	522,000	24,857
計	222	6,652,000	29,964

参考（過年度状況）

年度	件数	金額	平均額
平成24年度	216	6,375,400	29,516
平成25年度	211	6,600,000	31,280
平成26年度	231	6,555,000	28,377
平成27年度	235	6,957,000	29,604
平成28年度	244	6,694,000	27,434
平成29年度	198	5,893,253	29,764
平成30年度	222	6,652,000	29,964

香典返し年次別件数



2. 地域福祉推進事業

〔1〕 調査研究・企画広報・連絡調整等事業

①企画広報事業（社協情報誌「社協だより」の発行）

NO	発行年月日	内 容
141	平成30年 4月16日	1 大東地区認知症高齢者徘徊模擬訓練を実施しました 2 御寄付お礼
142	平成30年 7月2日	1 串間市民病院に認知症サポーター40名が誕生しました 2 夏休み 宿題応援大作戦!! 3 平成29年度事業報告 4 平成29年度社会福祉事業会計並びに公益事業会計決算報告 5 平成30年度社会福祉事業会計並びに公益事業会計収支予算 6 御寄付お礼
143	平成30年10月 9日	1 よっしゃの会活動報告 2 認知症サポーター続々誕生 3 串間市生活相談支援センターを開設しました 4 平成30年度社協会員会費報告 5 朗読ボランティア養成講座開催ご案内 6 御寄付お礼
144	平成30年12月 7日	1 朗読ボランティア養成講座を開催しました 2 第1回串間市ボランティアフェスティバルを開催します 3 地域にあったらいいねを考える学習会を開催しています 4 ボランティア活動に参加しました 5 福島小学校5年生と保護者、認知症サポーター養成講座を今年度も実施 6 第15回キャンドルナイトinくしま開催のお礼 7 平成30年度社協会員会費報告 8 お詫びと訂正・御寄付お礼
145	平成31年 3月 7日	1 赤い羽根共同募金特集号

②連絡調整事業

1) 小地域単位での地域福祉活動の推進（5地区・1校区社協の活動支援）

地区・校区社協名	設置年月日	主な活動内容
有明校区社協	平成7年11月	1 小地域助けあい活動事業の推進（サロン活動等）
北方地区社協	平成6年2月	2 ふれあい活動（福祉バザー等）
大東地区社協	平成9年10月	3 高齢者等栄養改善料理教室
本城地区社協	平成5年10月	4 異世代間交流事業
都井地区社協	平成7年6月	5 青少年の育成事業
市木地区社協	平成6年8月	6 その他、各地区に応じた事業

2) 連絡会議の開催状況

会議名	開催日	内 容
地区校区会長会議	平成30年6月5日	1 平成30年度各地区・校区社協活動助成金について 2 平成30年度各地区・校区社協事業の取り組みについて 3 地域包括ケアシステムの構築に向けて （地区・校区社協を拠点とした地域づくりについて）
	平成30年9月6日	1 上半期地区・校区社協事業の取り組み等について 2 地区・校区社協を拠点とした地域づくりについて （各地区での地域福祉座談会の開催や協議体の設置について）

3) 民生委員児童委員協議会との連携及び要援護高齢者等の実態把握

4) 団体事務支援

1. 串間市民生委員児童委員協議会

市民児協理事会 12回（毎月第1木曜日）

市民児協総会 年1回

各地区民児協 計66回（福島・北方・大東・本城・都井・市木）

2. 串間市高齢者クラブ連合会

市高連総会 市高連役員会 1回

女性部会 9回

単位クラブ会長会 2回

3. ボランティア連絡協議会

ボランティア連絡協議会総会及び全体会議 3回

ボランティア連絡協議会理事会及びボランティアフェスティバル実行委員会 11回

ボランティアフェスティバル 1回

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員 1回

宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修 1回

県下一斉ボランティアの日に伴う環境美化活動 1回

4. 宮崎県共同募金会串間市共同募金委員会

赤い羽根共同募金 10月～12月

歳末たすけあい募金 12月

5. 日本赤十字社宮崎県支部串間市地区

日赤社資募集月間 5月

平成30年度実績 2,086,785円

日赤奉仕団活動支援 役員会 3回

総会 1回（5/26）

青少年赤十字登録式参加

串間市総合防災訓練

福島高校炊き出し訓練支援

ボランティアフェスティバル

フェスティバルに伴う救急法学習会3回

青少年赤十字活動支援（串間中・福島・金谷・北方・都井・有明小）

災害救護用品整備状況 【備蓄場所：串間市総合保健福祉センター】

保存水（500ml×408本）

毛布200枚（うち、100枚は県支部預り）

【備蓄場所：串間市本城ふれあいセンター】

保存水（500ml×2,736本）

火災見舞（2件）

市木地区（内ノ畑）

本所地区（下千野）

[2]総合相談事業

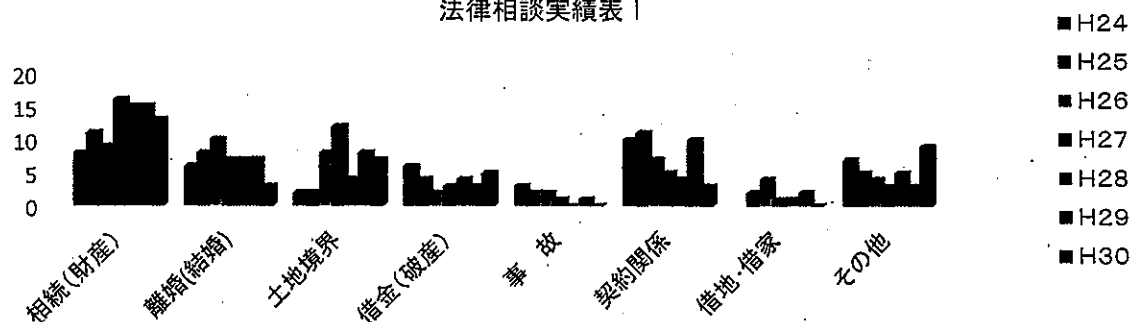
① 相談内容及び実績

相談の種類	相談員	開設日数	相談件数	主な相談内容
(一般相談)	社協職員	243	9	高齢者福祉、介護相談、各種問合せ
(専門相談)				
法律相談	弁 護 士	12	40	相続、離婚、境界、借金

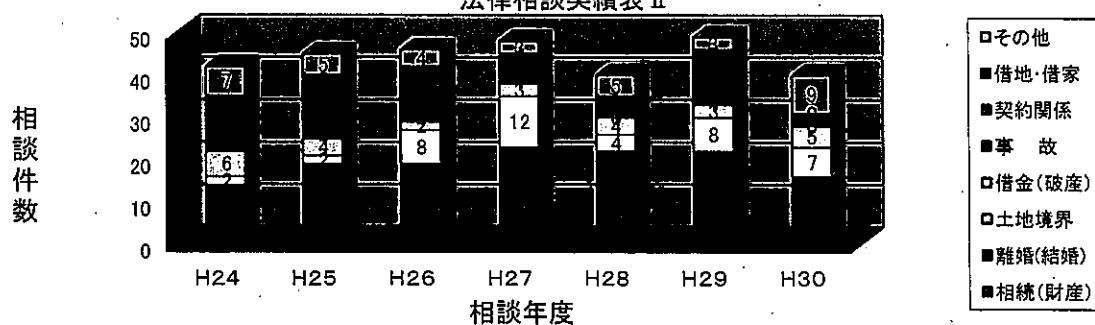
② 法律相談内容内訳

年度	相 談 件 数 及 び 内 容								計
	相続(財産)	離婚(結婚)	土地境界	借金(破産)	事 故	契約関係	借地・借家	その他	
H24	8	6	2	6	3	10		7	42
H25	11	8	2	4	2	11	2	5	45
H26	9	10	8	2	2	7	4	4	46
H27	16	7	12	3	1	5	1	3	48
H28	15	7	4	4	0	4	1	5	40
H29	15	7	8	3	1	10	2	3	49
H30	13	3	7	5	0	3	0	9	40
計	87	48	43	27	9	50	10	36	310

法律相談実績表Ⅰ



法律相談実績表Ⅱ



〔3〕生きがい活動推進事業

①ふれあいいきいきサロン事業

(1) 設置数及び実施地区

福島地区	中本西方 桂原 高松 西下弓田	東本西方 東金谷 上小路 東下弓田	西本西方 西金谷 東今町 上塩	西小路1区 南金谷 南今町 東町	西小路2区 北金谷 西今町 本町1丁目	上町 鹿谷 寺里	23区	17ヶ所
北方地区	串間 初田	屋治	古川	徳間	田渕	東上池	7区	7ヶ所
大東地区	下新町 上新町 古大内	井牟田 三幸ヶ野	揚原 一氏	小山 三ヶ平	中別府 奈留	中新町 長野	13区	13ヶ所
本城地区	遍保ヶ野 浦	樋口 仲	下千野 上南	下平 下南	下代田 上平	上千野 道場	12区	9ヶ所
都井地区	宇戸	迫	東	宮原	立宇津	宮ノ浦	6区	6ヶ所
市木地区	内ノ畑 海北	上石波 郡司部	大藤 八ヶ谷	木や藤 古都	中福良 舳	石原 下石波	12区	11ヶ所
	合計						73区	63ヶ所

(2) サロン活動実施状況

月	実施ヶ所数	実施回数	延べ参加人員
4月	53	53	406
5月	49	49	327
6月	53	53	394
7月	53	53	390
8月	38	38	257
9月	46	46	322
10月	47	47	330
11月	41	41	267
12月	46	46	309
1月	39	39	280
2月	57	57	395
3月	42	42	281
合計	564	564	3,958

(3) 地区別サロン大会開催状況

地区名	期日	会場	参加者	内容
福島地区	30.10.31	アクティブ センター	113	屋内ゲーム カラオケ等
北方地区	30.11.29	農村改善セ ンター	61	屋内ゲーム カラオケ等
大東地区	31.3.10	大東支所	66	屋内ゲーム カラオケ等
本城地区	30.11.22	本城支所	61	屋内ゲーム カラオケ等
都井地区	30.11.28	都井支所	52	屋内ゲーム カラオケ等
市木地区	30.11.10	市木中央 公民館	124	屋内ゲーム カラオケ等
計			477	

〔4〕日常生活自立支援事業『あんしんサポートセンター』

○事業の目的

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援するものである。

○事業の仕組み

宮崎県社会福祉協議会（実施主体）⇒ 市町村社協に業務の一部を委託

①業務内容（相談受付、相談者の調査、判断能力の評価、支援計画策定および評価と見直し、支援員の登録と派遣、援助活動の監督、契約の締結）

②相談の体制づくり（相談窓口を有する専門機関や他制度等との連携など）

③支援者、関係機関の協力体制づくり（ネット、情報の提供と共有）

i 職員配置状況

専門員	常勤	正規職員	1 名	計 3 名
生活支援員	非常勤	パート職員	2 名	

ii 事業実施状況

①相談援助件数（問い合わせ・相談援助）

平成30年4月～平成31年3月

内容 事項／対象者	本事業の利用に関するもの					合 計
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	その他	
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	3	1	4	4	0	12
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	1		4	2	0	7
c. 相談援助件数 (abc以外)	15	160	6	46	0	227
合 計	19	161	14	52	0	246

②契約締結件数

事項／対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	うち 生活保護	合 計
契約者数	2	11	0	1	1	14
①自 宅	1	8	0	1	1	10
②施 設	0	1	0		0	1
③病 院	0	0	0	0	0	0
④グループホーム	1	2	0	0	0	3

③利用料（利用者負担）

I 利用料金	1回1時間まで1,000円。（それ以降は30分ごとに500円を加算）
II 交 通 費	原則、実費とするほかに次による。 ア. 自家用車、バイク利用の場合は1kmあたり10円を支給。 イ. バス等の公共交通機関利用の場合は、当該区間の費用とする。
	※援助時間内容は、利用者宅での援助や金融機関・行政機関等での手続きに要した時間とし、利用者宅から手続き先への移動時間も含まれる。 ※生活保護費受給者の利用料は、公費助成があるため無料となる。

[5] 生活困窮者自立相談支援事業【平成30年4月～委託事業】

平成27年4月から「生活困窮者自立支援制度」が全国的に実施。本事業は、個人へのアプローチのみならず、地域に対する働きかけを目標とした機能を担います。これにおいては、様々な生活課題について、制度の隙間なく必要な支援をコーディネートすることが必要とされます。また、地域に対する働きかけについても、関係機関や地域住民を含めた多様な社会資源の協力を得て生活困窮の早期把握や包括的な支援の提供を行うものとされます。

◆生活困窮自立支援制度の目的

社会経済の構造的な変化に対応し、これまで「制度の狭間」に置かれてきた生活保護受給者以外の生活困窮者に対する支援を強化するものであり、この制度の目標としては、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」および「生活困窮者支援を通じた地域づくり」となります。

◆生活困窮自立支援制度の紹介 ※本市の場合

- 自立相談支援事業【必須事業】…支援員が相談を受け、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います。
- 住宅確保給付金 【必須事業】…離職などにより住居を失った方、または失う恐れの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。
※ただし、一定の資産収入等に関する要件を満たしている方が対象。
- 就労準備支援事業【任意事業】…就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立の段階から実施。
- 一時生活支援事業【任意事業】…住居のない生活困窮者に対し一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う。
- 家計相談支援事業【任意事業】…家計に関する相談、家計管理に関する指導、貸付のあっせん等を行う。
- 学習支援事業 【任意事業】…生活困窮家庭の子どもへの学習支援や居場所づくり等を行う。

◆相談から支援までの流れ（相談無料）

《家庭や就労、心身の問題などの困りごとを相談受付》

↓

《相談内容により適切な対応ができる専門機関へつなぐ》

↓

《課題を評価・分析し、問題解決に向け自立に向けたプラン（自立支援計画）を策定》

↓

《関係機関との連携を図りながら状況に合わせて、継続して支援を行う》

i 職員配置状況

主任相談支援員	社会福祉主事	1名	計2名
相談支援員	社会福祉主事	1名	

ii 事業実施状況

◎新規相談（件）

月	H30年度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	(上半期)
件数	1	5	2	2	3	3	16

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(下半期)
件数	5	4	3	7	8	7	34

◎相談者の年齢層（人）

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～79歳	80歳～
人数	1	0	3	2	8	29	4	3

〔6〕 ボランティアセンター事業

① ボランティアグループ登録状況 (28グループ及び個人登録1:1,146名)

No	団 体 名	会員数	結成年月日	主な活動内容
1	串間地区更生保護女性会	70	昭和39年 6月	犯罪の起こらない明るい社会づくり、無人駅清掃、募金活動等
2	串間市音声訳ボランティア「カナリヤ会」	13	平成元年12月	視覚障害者支援活動、ボランティア養成講座の開催
3	福島高校インターアクトクラブ	23	平成 4年 4月	福祉施設慰問、環境美化活動
4	串間市立串間中学校	389	平成29年 4月	福祉施設慰問、環境美化活動
5	串間市スポーツ少年団	180	昭和56年 4月	環境美化活動、募金活動
6	串間市食生活改善推進協議会	35	平成 3年 4月	料理教室開催による食生活改善活動、食育関連事業への協力
7	NPOくしま健康倶楽部	10	平成 7年 4月	健康づくり、介護予防等の出前講座、研修会の実施等
8	串間地区日赤奉仕団	99	昭和43年 5月	防災・避難訓練時の協力（炊き出し等）や講習会の開催
9	串間市点訳サークル「カンナ」	4	平成11年 4月	視覚障害者支援活動（点訳等）、研修への参加
10	ハッピーライフ110	4	平成11年10月	高齢者の生きがいや体力づくり（グラウンドゴルフ等）
11	串間市立都井小学校みどりの少年団	22	昭和50年11月	環境美化活動、あいさつ運動
12	広野歩こう会	15	平成10年12月	ふるさと林道の管理（草刈りや追肥、環境整備）
13	環境ボランティアグループ 環の会	11	平成17年 5月	地球・自然環境保全、環境エコ推進活動（イベント等）
14	「話し相手ボランティア」連絡会	15	平成19年 9月	要援護者の訪問（話し相手や悩み事の傾聴）
15	せいふ会	4	平成19年11月	イベント開催や環境美化を通じたまちづくり等
16	串間元気クラブ	35	平成20年 7月	市内全域環境美化、清掃活動、公園のトイレ掃除
17	あおぞら広場の会	20	平成23年 9月	障がいがある方の社会参加支援・促進
18	くしまネットワーク協議会（ぼくじゃの会）	5	平成23年 12月	まちづくりネットワーク、環境保全推進活動
19	大黒グループ・イルカランド	25	平成20年 7月	環境美化・清掃活動
20	ハッピー串間つながり隊	13	平成23年 9月	市民の健康・社会環境づくり
21	串間手話サークル イルカ	11	平成26年 5月	聴覚障害者支援活動（手話普及活動、手話通訳等）
22	宮崎県防災士ネットワーク串間支部	30	平成24年 1月	防災訓練等の支援・災害発生時の活動支援・協力
23	串間史談会	48	昭和51年 5月	県南の郷土史研究や郷土文化財の研究保存
24	からだづくりボランティアの会	5	平成29年 1月	体操やストレッチでの個人の基礎体力向上
25	福島コミュニティアンドスクールガード隊	25	平成18年 1月	児童の登下校時の見守り・あいさつ運動
26	トライアングル	24	平成25年10月	福祉施設を訪問しハンドベル、柔力球、フラダンスを披露する
27	一般社団法人 ひかり	4	平成30年 3月	まちづくりや社会教育との関わりからボランティア活動等と利用者支援をつなぐ
28	一般社団法人 翼	6	平成29年 7月	まちづくりや社会教育分野への事業拡充から障がい者支援を深める
個人	フルート演奏	1	平成29年 4月	施設や自治公民館等に出向いてのフルート演奏
		1,146		

② 串間市ボランティア活動費助成事業の実施

- | | |
|-----------------------|--|
| (1) 串間市スポーツ少年団 | 各地区沿道の環境美化運動、奉仕活動 |
| (2) ハッピーライフ110 | スポーツ大会や美化活動を通して、高齢者等の健康・生きがい・居場所づくり |
| (3) 話し相手ボランティア | 高齢者・障がい者宅を訪問し話し相手、悩み事の傾聴。研修への参加 |
| (4) NPOくしま健康倶楽部 | 介護予防の出前講座、体力・健康づくりの為に人材派遣、講習会・研修会の実施 |
| (5) 串間市食生活改善推進協議会 | 市内各地で開催される料理教室や食育関連事業への協力に向けてのスキルアップ研修参加 |
| (6) 串間市点訳サークル「カンナ」 | 市広報・社協だよりを点訳し、視覚障がい者へ送付、研修等への参加 |
| (7) 串間市音声訳カナリヤ会 | 市広報を音声訳し視覚障がい者へ送付、研修等への参加、ボランティア養成講座の開催 |
| (8) 串間市立都井小学校みどりの少年団 | 国道沿いや海岸の清掃活動、花壇やプランターに花の苗を植える |
| (9) せいふ会 | ミカン山大師祭り、本城おひな様雅祭りの開催と環境美化等を通じ住民福祉の発展に寄与する |
| (10) あおぞら広場の会 | 障がいのある方や高齢者等の社会参加促進活動やイベント開催 |
| (11) 串間手話サークル イルカ | 手話講習会開催、福祉活動や研修等への参加 |
| (12) 広野歩こう会 | ふるさと林道に植栽したアジサイや桜等を年間を通じて管理し、環境整備 |
| (13) くしまネットワーク協議会 | アオウミガメ産卵地の母浜を守る海岸清掃や環境講話の実施 |
| (14) ハッピー串間つながり隊 | 市民の健康づくりの為に定例会や体操・料理教室の開催。視察研修への参加 |
| (15) 環境ボランティアグループ環の会 | 廃油キャンドル及び灯籠づくり、環境保全の為に啓発広報、イベントの実施等 |
| (16) 宮崎県防災士ネットワーク串間支部 | 防災や減災の為に前出講座や避難訓練・被災者支援研修の実施、啓蒙活動等 |

③ ボランティア研修会等参加促進事業

- (1) 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会総会・研修会
- (2) 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員会
- (3) 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修会
- (4) ボランティアコーディネーター研修会及び連絡会
- (5) 災害ボランティアセンター運営研修会

④ 社会福祉推進指定校事業

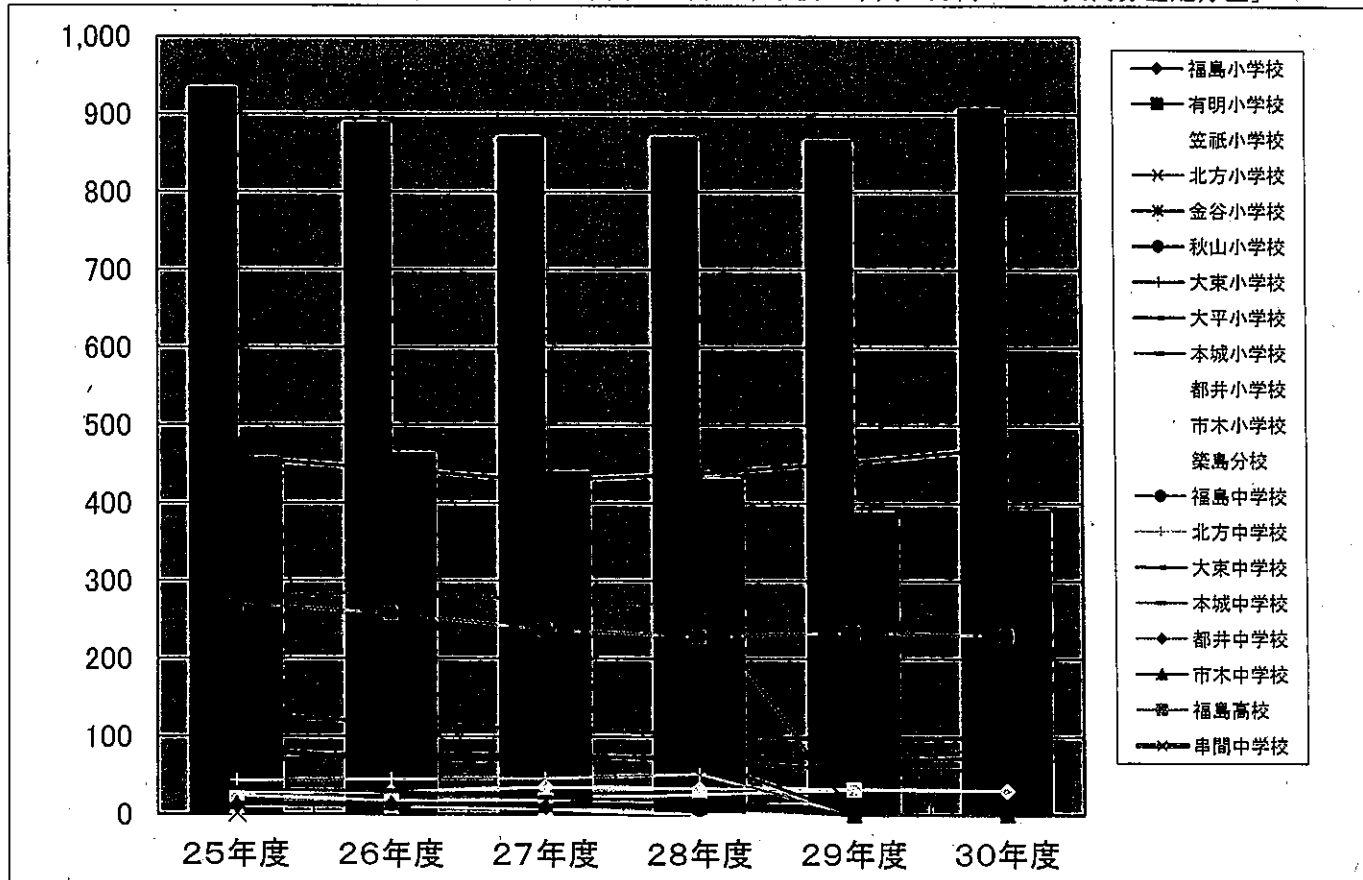
小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒に社会福祉の向上に寄与しようとする実践能力を身につけさせることを目的とする。

(1) 指定校(11校) 過年度状況

学校名	児童・生徒数						指定期間
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
福島小学校	458	443	429	438	453	472	平成7年度から継続指定
有明小学校	85	71	69	77	71	73	平成7年度から継続指定
笠祇小学校	10	10	7	0	0	0	平成28年度から指定終了
北方小学校	78	73	73	72	74	85	平成元年度から継続指定
金谷小学校	27	28	26	30	28	30	平成7年度から継続指定
秋山小学校	14	14	13	8	10	6	平成2年度から継続指定
大束小学校	129	117	109	104	95	100	平成7年度から継続指定
大平小学校	11	11	14	12	11	12	平成3年度から継続指定
本城小学校	69	75	76	69	58	58	平成3年度から継続指定
都井小学校	27	28	35	33	33	31	平成2年度から継続指定
市木小学校	24	17	18	26	32	39	平成4年度から継続指定
築島分校	0						
小計	932	887	869	869	865	906	
串間中学校					387	389	平成29年度から指定
福島中学校	277	286	273	269	0	0	平成28年度をもって終了
北方中学校	43	45	46	52	0	0	平成28年度をもって終了
大束中学校	79	76	77	71	0	0	平成28年度をもって終了
本城中学校	32	29	21	18	0	0	平成28年度をもって終了
都井中学校	11	12	9	9	0	0	平成28年度をもって終了
市木中学校	14	14	12	10	0	0	平成28年度をもって終了
小計	456	462	438	429	387	389	
福島高校	270	258	237	228	234	230	平成25年度から指定中止
合計	1,658	1,607	1,544	1,526	1,486	1,525	

(2) 主な活動状況 : 高齢者等とのふれあい交流、施設訪問、環境美化活動、高齢者疑似体験

(3) 活動費助成〔市社協指定 : 小学校・年間3万円、中学校・年間5万円 : 共同募金配分金〕



〔7〕地域支援（介護予防）事業

介護予防教室（血圧測定、転倒予防・ストレッチ体操、体力測定等）

	開催数	参加者 男	参加者 女	合 計	備 考
4月	53 教室	76 人	329 人	405 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
5月	49 教室	51 人	273 人	324 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
6月	53 教室	75 人	318 人	393 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
7月	53 教室	79 人	310 人	389 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
8月	38 教室	48 人	208 人	256 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
9月	46 教室	62 人	258 人	320 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
10月	47 教室	56 人	272 人	328 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
11月	41 教室	50 人	216 人	266 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
12月	46 教室	51 人	257 人	308 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
1月	39 教室	50 人	229 人	279 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
2月	57 教室	69 人	325 人	394 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
3月	42 教室	49 人	231 人	280 人	身体、転倒予防体操 室内ゲーム、ボール体操
合 計	564 教室	716 人	3226 人	3942 人	

3. 生活福祉資金等貸付事業

〔1〕 たすけあい金庫貸付事業

① 目的

この事業は、低所得世帯の臨時的な緊急出費に対し、早急の資金の貸付を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的とする。

② 貸付対象

たすけあい金庫の貸付対象となる世帯は、市内に6ヶ月以上居住する低所得世帯とする。

③ 貸付の種類

- (1) 生活費（生活費の一時立替に要する経費）
- (2) 冠婚葬祭費（冠婚葬祭に要する経費）
- (3) 医療費（医療または出産に要する経費）
- (4) 就職・生業費（就職・生業に要する経費）
- (5) 教育費（子弟の教育に要する経費）
- (6) 災害援護費（災害の応急措置に要する経費）
- (7) 住宅費（住宅の補修等に要する経費）
- (8) その他（特に緊急を要する経費）

④ 貸付金の限度額

一世帯につき2万円以内

⑤ 貸付状況

年度別	貸付件数	貸付金額	償還金額	未償還額	償還率
平成16年度	3	90,000	50,000	40,000	55.56%
平成17年度	6	130,000	98,000	32,000	75.38%
平成18年度	2	40,000	26,000	14,000	65.00%
平成19年度	4	110,000	41,000	69,000	37.27%
平成20年度	10	230,000	168,000	62,000	73.04%
平成21年度	16	320,000	274,000	46,000	85.63%
平成22年度	10	200,000	238,000	-38,000	119.00%
平成23年度	16	320,000	396,000	-76,000	123.75%
平成24年度	12	240,000	247,000	-7,000	102.92%
平成25年度	11	220,000	234,000	-14,000	106.36%
平成26年度	9	180,000	175,000	5,000	97.22%
平成27年度	12	240,000	187,000	53,000	77.92%
平成28年度	11	220,000	263,000	-43,000	119.55%
平成29年度	13	260,000	202,000	58,000	77.69%
平成30年度	4	80,000	135,000	-55,000	168.75%

4. 共同募金配分金事業

〔1〕 一般配分事業

① 高齢者福祉活動事業

- (1) 在宅寝たきり高齢者等おむつ配布（対象者170名；6月）

② 障がい者福祉活動事業

- (1) 串間市手をつなぐ育成会
- (2) 串間市よつば会
- (3) 芽立ちの会
- (4) 原爆被害者の会

③ 児童青少年福祉活動事業

- (1) 福祉推進指定校助成 11校
- (2) 串間市スポーツ少年団育成費助成
- (3) 福島地区青少年育成協議会事業費助成

④ ボランティア活動や総合的な福祉活動事業

- (1) 広報費

〔2〕 歳末たすけあい配分事業

- ① 在宅要援護者おむつ配布（対象者168名；2月）

5. ■通所介護事業及び日常生活支援総合事業

	総合事業		通所介護		合 計	
	利用人員	延べ回数	利用人員	延利用回数	利用人員	利用回数
4月	35	173	18	140	53	313
5月	33	171	19	163	52	334
6月	32	148	20	162	52	310
7月	33	164	17	161	50	325
8月	33	150	17	137	50	287
9月	31	133	16	130	47	263
10月	32	160	16	132	48	292
11月	32	160	19	171	51	331
12月	32	147	19	155	51	302
1月	32	137	18	152	50	289
2月	31	144	19	158	50	302
3月	30	146	19	169	49	315
合 計	386	1,833	217	1,830	603	3,663

■食の自立支援（要介護者）及び配食サービス（要支援、自立者）事業実績（市木地区）

	食の自立支援事業			配食サービス事業			実績合計
	登録人員	利用人員	延べ配食数	登録人員	利用人員	延べ配食数	
4月	4	4	70	6	6	95	165
5月	4	3	54	6	6	99	153
6月	4	3	51	7	6	92	143
7月	4	2	33	8	7	91	124
8月	4	2	20	8	6	72	92
9月	5	2	17	8	6	69	86
10月	5	1	14	8	6	78	92
11月	5	1	13	8	6	76	89
12月	5	1	12	8	6	64	76
1月	5	1	12	8	6	69	81
2月	5	1	12	8	6	70	82
3月	5	1	13	8	6	76	89
合 計	55	22	321	91	73	951	1,272

■通所介護事業月別実績表

月	事業対象者		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		人 数	回 数
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	28	130	1	4	6	39	9	76	6	39	3	25					53	313
5月	27	133	1	5	5	33	9	73	7	64	3	26					52	334
6月	25	113	1	4	6	31	11	85	6	53	3	24					52	310
7月	25	117	1	4	7	43	10	95	4	39	3	27					50	325
8月	25	108	1	5	7	37	9	66	5	48	3	23					50	287
9月	24	97	1	4	6	32	8	60	5	47	3	23					47	263
10月	24	114	1	4	7	42	8	64	5	46	3	22					48	292
11月	24	110	1	5	7	45	10	79	5	50	4	42					51	331
12月	24	101	1	4	7	42	10	72	5	50	4	33					51	302
1月	24	91	1	4	7	42	7	56	9	76	2	20					50	289
2月	23	95			8	49	8	61	9	78	2	19					50	302
3月	22	92			8	54	9	72	8	76	2	21					49	315
合 計	295	1301	10	43	81	489	108	859	74	666	35	305	0	0	0	0	603	3,663

■訪問入浴介護事業

	利用人員	入 浴	部分浴	合 計
4月	7	50		50
5月	8	40	1	41
6月	8	44		44
7月	9	47		47
8月	8	51		51
9月	8	45		45
10月	8	41	1	42
11月	7	41		41
12月	7	45	2	47
1月	6	43		43
2月	7	44		44
3月	6	43	3	46
合 計	89	534	7	541

6. 生活支援体制整備事業

○事業の目的

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市町村が中心となって、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉施設、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、家政婦紹介所、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加推進を一体的に図っていくことを目的とする。

○実施内容

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

- ・高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくために、生活支援等サービスの提供体制構築に向けてコーディネート機能を有する者の配置。

協議体の設置

- ・生活支援等サービスの体制整備に向けて、多様な主体の参画が効果的な取り組みにつながる為、市町村が主体となってコーディネーターと生活支援等サービスの多様な提供主体が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場を設置することにより、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する。

（協議体の構成団体は行政機関、地域包括支援センター、コーディネーター、社会福祉協議会、社会福祉施設、NPO法人、地縁組織、ボランティア団体等である）

○活動実績

実施項目	内容
1. 資源（ニーズ把握）	・サロン会への訪問：14ヶ所（93名） （＊聞き取りや意見交換による地域課題把握等） ・地域課題を住民と考えるための学習会 （＊地域にあったらいいね！を考える学習会：7ヶ所（36名）） ・地域福祉座談会の開催：市木地区（2回：延べ人数70名）
2. 資源開発	・学習会や説明会の実施 （＊住民自身が地域の為に出来る事の抽出、気付きの場） ・ボランティア団体との連携 （＊ボランティア活動の見える化→ボランティアフェスティバルの開催） ・ボランティア養成講座の開催 ・市内社会福祉普及推進校との連携 （福祉体験学習の実施やボランティア活動の案内と参加募集） ・串間市社会福祉法人等連絡協議会の設立 ・生活支援サービスの構築 （＊買い物支援サービスの開始）
3. ネットワーク構築	・行政や関係機関等との連携、情報共有 ・ボランティア団体との連携、情報共有 ・地縁組織（自治会、地区社協等）との連携、情報共有 ・よっしゃの会（串間市地域福祉コーディネーター連絡会）との連携、情報共有 ・串間市社会福祉法人等連絡協議会との連携、情報共有 ・市内社会福祉普及推進校との連携、情報共有 ・串間市社会資源一覧表の活用
4. ニーズと取組のマッチング （地域課題とサービスの調整）	・学習会や地域福祉座談会等による地域課題や地域資源の把握の為の取り組み（地域住民の意識向上） ・ボランティア活動に関わる人材確保とマッチング

7. 認知症地域支援・ケア向上事業

○事業の目的

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、認知症の容態の変化に応じ、全ての期間を通じて必要な、医療・介護及び生活支援を行うサービスが有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人に対して効果的な支援が行われる体制を構築する。

○実施体制

認知症地域支援推進員の配置

○認知症地域支援推進員の業務内容

- ・地域において認知症の人を支援する関係者（医療・包括・認知症サポーター等）との連携（南那珂医師会や認知症サポート医、認知症疾患医療センターの専門医等）
- ・認知症ケアパスの作成・普及
- ・認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じて地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築（「認知症初期集中支援チーム」との連携と調整）
- ・病院、介護保険施設等における認知症対応力向上を図るための支援や地域密着型サービス事業所等での在宅生活継続の為に相談・支援、認知症の人の家族に対する支援（認知症カフェ等）、認知症ケアに携わる多職種協働の為に研修等

○事業実績

講座・研修名	参加者数	備考
①サポーター養成講座	350名	全12団体に実施（小学校、施設職員、市職員、市議会議員等）
②市民講座（認知症勉強会）	189名	全20団体に実施（サロン会）
③認知症フォーラム	127名	市木地区住民、他（平成30年11月10日）
④市木地区認知症徘徊模擬訓練	144名	市木地区住民、他（平成30年11月25日）
⑤認知症の人と暮らす家族の集い	64名	年間12回開催（第4木曜日）
⑥認知症多職種協働研修	73名	医療系及び福祉系関係者（平成31年2月20日）
⑦串間市民秋祭り	約87名	周知啓発活動（平成30年11月3日）

平成30年度 串間市地域包括支援センター運営業務報告

1 総合相談業務(介護保険法第115条の45号第2項第1号)

(1) 地域住民や関係者への広報

- ① パンフレットの作成
- ② 情報誌への掲載

(2) 利用経路 4,096 件 (延人員)

来所	1,655	電話	1,540	書面	10	訪問	807	その他	84
----	-------	----	-------	----	----	----	-----	-----	----

(3) 相談者内訳 4,096 件 (延人員)

本人	1,271	家族(同居)	720	家族(別居)	999	近隣者	30	民生委員	134
行政機関	244	サービス事業所	53	介護支援専門員	154	医療機関	291	親戚	135
その他	65								

(4) 相談者内容内訳(内容・方法別)

相談内容	来所	電話	書面	訪問	その他	計
一般的な相談	55	58		22		135
介護サービスについて	412	357	3	182	17	971
疾病について	273	181	2	108	12	576
高齢者虐待について	15	32		22	6	75
高齢者の安否について	29	58		35	5	127
退院援助について	47	62		18	2	129
権利擁護について	32	24		17	4	77
介護認定について	213	260	1	63	4	541
生活不安について	461	417	2	253	25	1,158
問題行動について	47	40	1	16	3	107
地域支援事業について	5	2		3		10
苦情処理について	2	6	1	2		11
社会資源の情報提供	48	26		43	1	118
ゴミ問題について	16	17		23	5	61
計	1,655	1,540	10	807	84	4,096

(5) 関係機関とのネットワーク構築

(1) 支援センター等連絡会 奇数月 第4火曜日 13:30～

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
H30.5.22	H30.7.24	H30.9.25	H30.11.27	H31.1.22	H31.3.26

参加者	・子育て支援センター南さくら保育園 ・地域生活支援センターWing ・あんしんサポートセンター ・市役所 福祉事務所(社会福祉係・自立支援係・子ども対策室) ・日南保健所 ・すこやかひろば「子育て支援センター」 ・NPO法人「よつば工房」 ・社会福祉協議会 ・医療介護課(介護保険係) ・相談支援事業所「あすか」 ・地域包括支援センター
協議内容	・地域福祉計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、子どもの未来応援計画について ・串間市社会福祉協議会・事業ガイドブックの説明 ・身体障がい者への福祉サービスについて ・精神障がい者の地域移行について

(2) サービス事業所連絡会

区 分	通所系事業所連絡会	不定期	18:00～	情報交換・勉強会・サービス検討
	訪問系事業所連絡会	不定期	18:00～	

(3) 居宅介護支援事業所連絡会

串間市介護支援専門員連絡会	毎月	17:30～	情報交換・在宅介護課題等の整理
---------------	----	--------	-----------------

○ 地域におけるネットワークの構築

- ・センター窓口パンフレット等を設置したりホームページを更新(6回)したりして、地域住民及び関係者等へ地域包括支援センターの広報をした。
- ・各地区民児協定例会(毎月)に出会したり、訪問系通所系事業所連絡会(通所系3回、訪問系2回)、支援センター等連絡会(6回)、介護支援専門員連絡会(毎月)を開催しネットワークを構築した。1月27日の串間市ボランティアフェスティバルで成年後見制度の啓発および利用促進、消費者被害防止のため、センター作成のパンフレットを来場者に配布する等して啓発した。

○ 実態把握

- ・平成30年度の相談実績(相談対応別)は4096件で訪問や電話等で実態把握を行ったのは476件(夜間対応12件)。
- ・平成30年度の介護保険申請代行件数は、307件。
- ・実態把握後は、センター内部で協議し、必要に応じて関係機関と連携しその一つひとつのケースについては対応したりその結果の集計をとる等したが、その対応に追われ、年度内に把握した全ての問題やニーズ等の課題を分析して予防に発展していけるまでには至らなかった。

○ 相談業務

- ・平成30年度にセンターに寄せられた相談件数は4096件(相談実人員1369人)で1か月当たりの平均件数は約341件。内訳は、来所は1655件、電話1540件、書面10件、訪問807件、その他84件となっている。
- ・相談時に、既存の小地域ネットワーク台帳に未登録だった27名については新規登録を実施。
- ・認知症が関連する相談については、認知症地域支援推進員と同行訪問をしたり認知症初期集中支援チームに情報提供を行う等、連携を密に図った。

2 権利擁護事業(介護保険法第115条の45第2項第2号)

(1) 権利擁護に関する啓発

○串間市ボランティアフェスティバルにて、来場者に対して、串間市地域包括支援センターで作成したパンフレットを配布して、消費被害防止・成年後見制度等の周知啓発を行なった。

期 日	場 所	参加人数	備 考
H31.1.27	串間市アクティブセンター	約300名	

(2) 高齢者虐待への対応(困難事例を含む)

○実人数39名に対して、27名の方の延べ54回のケース会議または情報共有会議を開催して、民生委員、関係機関、警察及び行政と連携をしながら、情報の共有を図り、支援体制を構築してきた。

(3) 成年後見制度(任意後見契約及び委任代理契約、日常生活自立支援事業等を含む)

○金銭管理、身上保護及び死後の事務の相談で、実人数10名に対して、延べ128回の電話、訪問等、また会議で、行政や関係機関、専門職団体と情報の共有を行い、首長申立へ1件、親族による申立へ1件、日常生活自立支援事業へ2件繋ぎ、4件が日常生活自立支援事業の検討中である。また1名が法定後見の検討、1名が任意後見契約(委任代理契約含む)を検討中である。

(4) 消費者被害の防止

○平成30年度においては、消費者被害の対応はなかった。

3 包括的・継続的ケアマネジメント業務(介護保険法第115条の45第2項第3号)

(1) 包括的・継続的ケア体制の構築

①②関係機関との連携

介護支援専門員連絡会	毎月第3(水)	17:30～19:00	情報交換・在宅介護課題等の整理
在宅ケア研究会	毎月第4(水)	19:00～20:00	情報交換・事例検討等
通所系サービス事業所連絡会	不定期	18:00～19:00	情報交換・勉強会・サービス検討
訪問系サービス事業所連絡会	不定期	18:00～19:00	情報交換・勉強会・サービス検討
支援センター等連絡会	奇数月第4(火)	13:30～14:30	情報交換・行政からの伝達・各種研修会
各地区民児協	各地区毎月開催	各地区毎に設定	情報交換等

③「地域ケア会議」の設置

今年度は、情報共有会議、個別ケース会議を含めた「地域ケア会議」を8回

(実人員9名;夫婦世帯あり)実施し、包括的継続的な支援を実施した。

(2) 介護支援専門員に対する支援

①介護支援専門員に対する個別支援

※年度別相談件数内容

	ケアマネジメント	社会資源紹介	主治医連携	包括内連携	対人援助技術	制度説明確認	研修・学習	個人の悩み	同行訪問	その他
H27年度(92件)	33	2	11	2	6	19	5	3	1	10
H28年度(114件)	34	2	5	5	6	40	3	5	0	14
H29年度(168件)	88	7	3	9		25		17	10	9
H30年度(83件)	28	3		3		22	1	5	14	7

(3) 事例検討会・研修会等による支援

事例検討会・研修会

実施日	研修名
H30年4月26日	主任介護支援専門員語ろう会 8名参加
H30年6月10日	自立支援型ケアマネジメント研修(講師;活きがい発電所 有村正弘氏) 35名参加
H30年6月10日	自立支援型ケア体制構築研修(講師;活きがい発電所 有村正弘氏) 51名参加
H30年7月5日	新任介護支援専門員勉強会 6名参加
H30年9月18日	施設に従事する介護支援専門員の事例検討会 6名参加
H31年3月20日	共生社会の実現に向けての研修会(講師;社会福祉事務所 井手氏、中村氏)31名参加

【平成30年度;指定介護予防事業及び第一号介護予防支援事業実績】

介護(予防)認定に伴う新規及び更新の代理申請並びに決定後の連絡調整件数等

事業対象者	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
45	2	77	134	97	97	51	36	20	559
8.1%	0.4%	13.8%	24.0%	17.4%	17.4%	0	6.4%	0	100.0%

介護予防マネジメントに基づくケアプラン提出件数

区 分	30年度		29年度	
	回数	件数	回数	件数
	39	378	38	409

介護予防ケアプランのモニタリングと効果の評価

区 分	要支援1・2		事業対象者		30年度合計		29年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
改 善	22	9.7%	7	3.6%	29	6.9%	20	5.2%
維 持	152	67.3%	164	84.1%	316	75.1%	298	77.8%
悪 化	52	23.0%	24	12.3%	76	18.1%	65	17.0%
合 計	226	100.0%	195	100.0%	421	100.0%	383	100.0%

医療機関との連携を行った件数

(入院・退院時のコンセンサスルールブックに基づき実施)

区 分	入院時		退院時		30年度合計		29年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
	93	62.0%	57	38.0%	150	100.0%	55	100.0%

介護予防及び日常生活自立支援総合事業ケアマネジメント給付管理件数

区 分	要支援1・2		事業対象者		30年度合計		29年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
新 規	40	4.1%	45	1.7%	85	2.3%	114	2.9%
継 続	942	95.9%	2659	98.3%	3,601	97.7%	3,818	97.1%
合 計	982	100.0%	2704	100.0%	3,686	100.0%	3,932	100.0%

配食サービス・住宅改修・福祉用具購入のみのケアマネジメント給付管理件数

区 分	要支援1・2		事業対象者		要介護1～5		30年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
配食サービス	4	14.3%	2	100.0%	0	0.0%	6	13.6%
住宅改修	20	71.4%	0	0.0%	12	85.7%	32	72.7%
福祉用具購入	4	14.3%	0	0.0%	2	14.3%	6	13.6%
合 計	28	100.0%	2	100.0%	14	100.0%	44	100.0%